



台風通過後

小糸川ふれあい橋付近

いつもの様子



公民館南側倒木

9月9日の台風15号直撃から相次ぐ台風と記録的大雨により、君津市内全域が大規模な停電・断水・河川の増水などの甚大な被害を受けました。各所で電柱が倒れ、家屋が損壊している様子が散見され、地域の皆さんも不自由な生活を余儀なくされました。

酷暑だったこともあり、停電・断水の中での避難は困難を極めました。食料・飲料水・生活用品など、たくさんの方々が届いた物資に支えていただきました。また館内では、多くのボランティアや他の自治体職員のお力を借り、ブルーシート、土嚢袋、飲料水、食料品等の支援物資配布を継続して行ってきました。



台風15・19・21号の被害にあわれた皆様に謹んでお見舞い申し上げます。



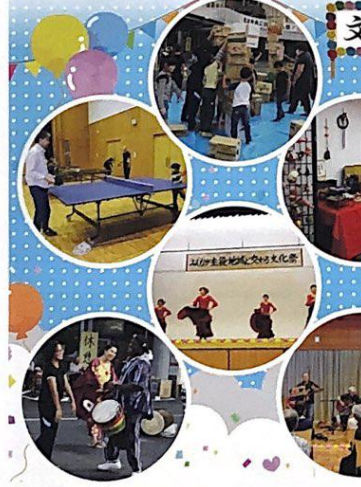
避難所開設と支援物資配布  
君津中央公民館は台風15号の際は「特別避難所」、19号の際は「避難所」を開設。数多くの方が避難されました。

避難所開設中よりたくさんの方々からご支援と激励をいただきました。お力添えをくださいました全ての皆様に心より感謝申し上げます



発行 君津中央公民館  
君津市久保2-13-2  
TEL 0439(50)3980  
FAX 0439(54)9888  
発行責任者 川名 勲

特別企画  
日本のあたりまえ 外国のアタリマエ  
井手淑子氏(右) 岸 特別企画分野長(左)



「ともに暮らそう 地球の仲間」  
地域と交わる文化祭  
みんが主役

4つの目標  
①公民館利用団体全てが参加し、創り上げる文化祭とする。  
②主催事業：サークルおよび団体の一年間の活動の成果を発表し、次への飛躍の場とする。  
③主催事業：サークルおよび団体が相互に文化交流を深める。同時に、連帯意識を作る場とする。  
④地域住民が公民館活動への理解と関心を深め、公民館事業やサークル活動に参加する契機とする。

10月26日は前日までの大雨が嘘のように空が晴れわたる。清々しい朝となりました。関係者が協力して手際よくテントや休憩所の設置など館内外の準備を整え、定刻に文化祭が開幕しました。今年度の文化祭にあたっては、度重なる台風の影響で君津中央公民館が長い期間(合計29日間) 直前まで役員の皆様と協議を重ねた結果「限られた準備期間のため無理をせず、今できることを、できる範囲で実施しよう」と開催を決定しました。

第55回文化祭を開催  
10月26日(土)・27日(日)

文化祭を終えて  
第55回君津中央公民館文化祭は、天候に恵まれ事故等もなく終えることができました。これは関係者をはじめ公民館職員や各サークル及び支援グループの方々のおかげであり、本当にありがとうございます。  
この文化祭が来場者や各サークルの皆様方の心に響き、新たな気付きを与える契機にしていきたいです。

今年の活動を振り返って  
私たちは昨年と同様に鉄道模型の体験運転をはじめ、発車ベル体験、鉄道部品やグッズの展示などを行いました。反省点を改善し、子どもからお年寄りまで幅広く好評をいただきました。また、今年には文化祭にも参加し、より多くの方に鉄道の魅力をお伝えできました。今後も運営を工夫して、幼児向けの体験や、保護者が子どもを撮影できるスペースを設けたいと考えています。来年も、地域の皆さんと協力してイベントを盛り上げられたらと思っています。



上総鉄道紀行は、三鉄道フェスティバル(三鉄)に参加していた子どもたちが青年になり結成したサークルです。昨年からの三鉄の運営に加わり、今年には文化祭にも参加しました。